

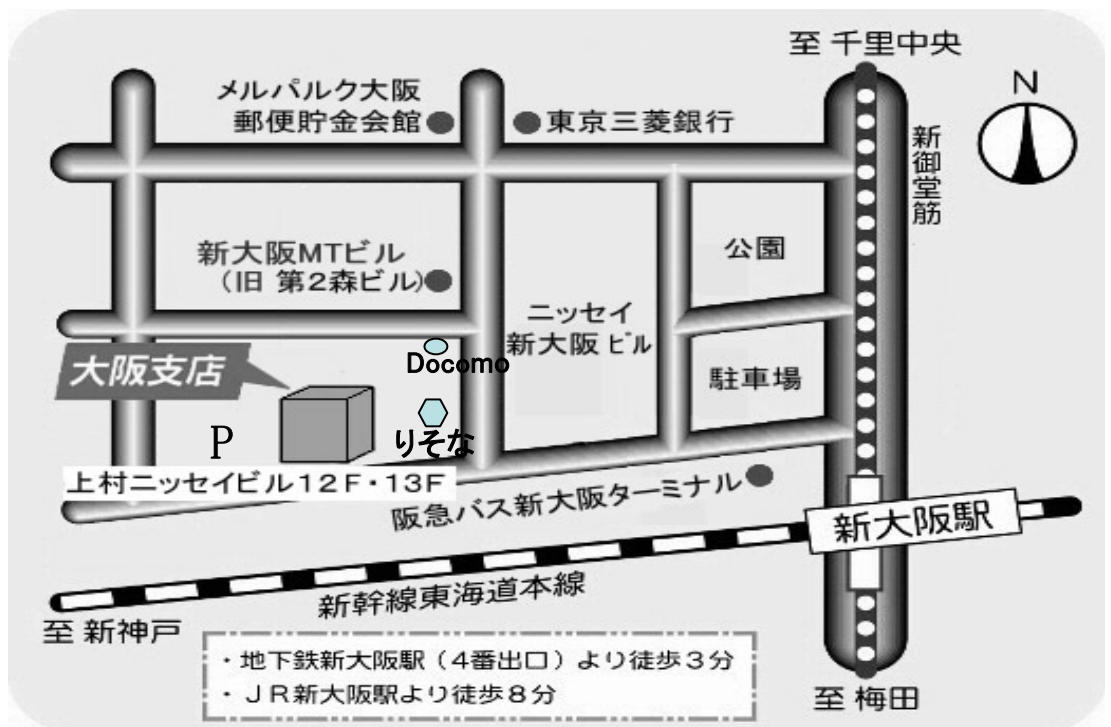




# 第13回大阪府臨床工学技士会学術集会

開催日時 : 平成20年 11月16日 (日) 10:00~16:30  
開催会場 : 大阪市淀川区宮原3-3-31 上村ニッセイビル 1 2F  
                  中外製薬株式会社 会議室  
テーマ : 『臨床工学技士のスキルアップ ~より専門化する臨床工学技士の将来~』  
集会長 : 山邊一元 (医療法人寿楽会 大野記念病院 臨床工学科)  
主催 : 大阪府臨床工学技士会  
後援 : (社)日本臨床工学技士会、近畿臨床工学技士会連絡協議会  
参加費 : 大阪府臨床工学技士会会員・臨床工学技士養成学校生 : 1,000 円  
          非会員 : 2,000 円

## <会場案内図 : 中外製薬株式会社 会議室>



- \* 駐車場をご用意しておりません。公共の交通機関をご利用願います。  
やむをえず、お車でお越しの際には、近隣に有料の駐車場がございます。

---

9:30～

受付

10:00～10:05 開催挨拶

10:05～10:30 一般演題Ⅰ（臨床工学技士養成学校生） 発表7分/討論2分

座長：山田直也（大野記念病院）

松本景史（大阪厚生年金病院）

I-1 人工呼吸器用テスト肺の試作

○松島 新（日本メディカル福祉専門学校 臨床工学科）

I-2 持続的血液浄化療法（以下CBP）の保険適応下における透析効率の比較について

○森 祐哉（大阪医専臨床工学学科）

10:35～12:15 一般演題Ⅱ 発表7分/討論2分

座長：奥田重之（野上病院）

阿部顕正（桜橋渡辺病院）

II-1 午前午後透析間での無菌的除水ポンプ精度点検の試み

○石川 一（寿楽会クリニック）

II-2 安全機構付透析用留置針の多角的評価

○加門裕之（仁真会白鷺病院 臨床工学科）

II-3 カットール、クリーンカプラの有無によるカプラ後透析液中のエンドトキシン、細菌の推移

○平柳幸一（医療法人蒼龍会井上病院 臨床工学課）

II-4 急性薬物中毒に血液透析が奏効した一症例

○大西浩生（KKR 枚方公済病院 臨床工学科）

II-5 Milliflex システムを用いたメンブランフィルター法による生菌検査法の評価

○疋田英嗣（医療法人寿楽会大野記念病院 臨床工学科）

II-6 当院における透析室感染対策の現状

○加賀和哲也（梶本クリニック）

II-7 人工血管グラフトにおける静的静脈圧有用性の検討

○古谷知裕（医療法人蒼龍会井上病院 臨床工学課）

II-8 HOT・HMV 治療中の独居老人患者への臨床工学技士の支援と取り組み

○藤江建朗（社会福祉法人大阪暁明館大阪暁明館病院 臨床工学科）

II-9 補助人工心臓分野における臨床工学技士の将来像

○山崎康祥（藍野大学 医療保健学部）

---

## II-10 臨床工学技士による統計学活用の現状と今後の課題

○宮田賢宏（大阪ハイテクノロジー専門学校 臨床工学技士専攻科）

### 12:20～13:15 ランチョンセミナー「透析患者の心血管合併症対策」

講師：森本 聡（関西医科大学附属枚方病院 腎臓内科准教授）

司会：村中秀樹（ベルランド総合病院/大阪府臨床工学技士会会長）

共催：中外製薬株式会社

### 13:30～14:30 基調講演「臨床工学技士のスキルアップ

～より専門化する臨床工学技士の将来～」

講師：松阪 淳（国家公務員共済組合連合会枚方公済病院/

日本臨床工学技士会常務理事）

司会：野口浩一（南大阪病院/大阪府臨床工学技士会副会長）

### 14:45～16:15 シンポジウム「より専門化する医療職種の現状と展望」

司会： 山邊一元（大野記念病院）

§ シンポジスト（発表7分）

#### SY-1 臨床工学技士のスキルアップ ～より専門化する臨床工学技士の将来～

松阪 淳（国家公務員共済組合連合会枚方公済病院/

日本臨床工学技士会常務理事）

#### SY-2 より専門化する医療職種の現状と展望 ～腎不全看護学会の意義と現状～

水附裕子（葉山ハートセンター/日本腎不全看護学会理事長）

#### SY-3 私には必須の体外循環技術認定士

澁脇栄治（りんくう総合医療センター市立泉佐野病院/

大阪府臨床工学技士会副会長）

#### SY-4 ペースメーカー関連業務と臨床工学技士のスキルアップ

前川正樹（桜橋渡辺病院/大阪府臨床工学技士会理事）

#### SY-5 臨床工学技士のスキルアップ ～より専門化する臨床工学技士の将来～

養成校の立場として

泉 暢英（大阪医専/大阪府臨床工学技士会理事）

### 16:15～16:30 優秀演題発表および表彰と閉会挨拶